

写真 ニュース



発行:埼玉県生活協同組合連合会
2017 Winter
No.61



第52回 埼玉県消費生活功労者表彰式
自ら考え行動する消費者になろう ~平和で安心してらせる社会へ~
主催・第52回埼玉県消費者大会実行委員会

Top News 10/12 Wed.



SasaL(ササエル)によるオープニング



講演する藤田 孝典さん



分科会にてスマホを手に学習

第52回埼玉県消費者大会 生活者目線での社会への政策要望が「くらしにくさ」を変える

「自ら考え行動する消費者になろう～平和で安心してらせる社会へ～」を大会スローガンに、第52回埼玉県消費者大会がさいたま市文化センターで開催され、700人が参加。オープニングでは、消費者被害防止劇団SasaL(ササエル)による啓発寸劇が披露されました。上田 清司埼玉県知事の来賓挨拶、記念講演では、藤田 孝典さん(NPO法人ほっとプラス代表理事)が「現代日本の貧困-貧困世代と下流老人とは何か」と題しお話されました。午後は、4つの分科会に約450人が参加し、学習と交流をしました。

Top News 10/29 Sat.

2016さよなら原発埼玉県民集会実行委員会 原発に頼らない再生可能エネルギー政策への 転換をアピール

「2016さよなら原発埼玉県民集会」をさいたま市文化センターで開催し、650人が参加。武藤 類子さん(福島原発訴訟団团长)より「原発事故は終わらない」、海渡 雄一氏(弁護士・脱原発弁護団全国連絡会代表)より「脱原発訴訟の課題と展望」、神田 香織さん(講師)より「チェルノブイリの祈り」をテーマに講演、4団体からの各地の取り組み報告がありました。集会終了後は、南浦和駅西口までパレードを行い、沿道の方にエネルギーの転換などをアピールしました。



神田 香織さん

海渡 雄一さん

武藤 類子さん

平成28年度埼玉県消費生活功労者表彰 生協から2人の方が受賞しました



生協役職員(消費者団体を含む)15人の受賞者の表彰式が埼玉県知事公館で行われました。県域団体・地域団体・生協を代表して2人の方が塩川副知事より表彰状を授与されました。塩川副知事は、「消費者保護などのための様々な分野での活動と運動にお力添えを」とあいさつされ、受賞者を代表して上尾市消費者団体連絡会の沼田会長が謝辞を述べました。

2016彩の国 食と農林業ドリームフェスタ 県内生協の活動等紹介をしました



2016彩の国 食と農林業ドリームフェスタ(彩の国食と農林業の祭典実行委員会主催)がしらこぼと水上公園芝生広場(越谷市)で開催されました。コープみらい、パルシステム埼玉、生活クラブ生協、医療生協さいたまの4生協と埼玉県生協連が出展し、消費者被害防止クイズ、コープ商品の試食、健康・体力チェックなどをしました。

埼玉県生協役職員等研修委託事業 奨学金問題の背景と現状 そして今後の取り組みを学習



浦和コミュニティセンターにて、「日本の奨学金のあり方を考える」をテーマに研修会を開催し58人が参加。講師の鴨田 譲氏(弁護士)から「奨学金問題の背景や諸外国との比較の中で、今後、給付型奨学金制度の創設や学費の低減化を社会的な取り組みとして広げていくことへの期待」、永田 信雄氏(埼玉労福協専務理事)から「労福協の奨学金問題等の取り組み」について報告がありました。

埼玉県生協連組合活動交流会 組合員活動と地域を豊かにするために交流



さいたま市民会館うらわにて、「会員生協の組合員活動の相互理解を深めることと、豊かな地域づくりのためにつながるきっかけとする」ことを目的に組合員活動交流会が開催され、36人が参加しました。午前中は、各生協の組合員活動報告、午後は、「生協の強みを活かしフードバンクを支える方々をどのように増やしていくか」をテーマに模擬的に円卓会議体験を行いました。

広がる 県内生協の 多彩な活動

コープみらい



カエダの植樹には10周年記念プレートを設置しました(写真左:秩父市環境部 小池部長・写真右:コープみらい財団 小林理事長)

「コープみらい秩父の森10周年祭」を開催しました

11月3日(木)、コープみらい秩父の森(秩父市)で秩父市行政や地元町内会、森の保全に携わっていただいている団体、森を守るボランティア、さいたまコープ(当時)の元役員、コープみらい埼玉エリアのブロック委員や役職員など101人が参加しました。記念式典で10年の歩みの報告や秩父市の木「カエダ」を植樹したのをはじめ、森を観察する「森のたんけん」や森の竹を使ったアクセサリーづくり、「秩父の森クイズ」、石窯で焼いたナンや焼きイモ、豚汁などの味も楽しみました。

医療生協さいたま



いわて生協「ふれあいサロン」で健康まつりを開催

毎月、いわて生協「ふれあいサロン」に同行し、仮設住宅に住む方の支援を行っています。10月27日(木)、28日(金)には組合員・職員25人が参加し、いわて生協、盛岡医療生協、おおさかパルコープとともに初めて健康まつりを開催。血圧や足指力、骨密度や握力などを測る健康チェック、認知症予防、歌やお楽しみ企画を行い、70人を超えるにぎやかな健康まつりとなりました。ひつまみ汁を食べながら、被災地に寄り添った支援を継続していく大切さを実感しました。

子どものその保育生協



食べて遊んで買い物して、楽しい秋まつり&バザー

10月30日(日)、子どものそのにたくさんのお客さんが来てくれて、にぎやかに秋まつりが行われました。例年、行われていた「大バザール」と伝承遊びを楽しむ「親子そのまつり」が一体化され、食べて遊んで、買い物するというおまつりに代わりました。保育生協の理事会は「もちつき」を担当し70キロの餅をつきあげ、おまつりを盛り上げました。早い売れ行きに、つくのもちぎるのも間に合わないぐらい好評でした。

パルシステム埼玉



商品展示会2016を開催しました

パルシステム埼玉は、9月18日(日)と11月23日(水)の2回にかけて商品展示会を開催しました。年度内に2会場開催はパルシステム埼玉になってから初の取り組み。9月の所沢「くすのきホール」では約850人が、11月の「さいたまスーパーアリーナ」では約1,300人も組合員とご家族、お友達が参加しました。普段会えないメーカーの担当者と直接商品へのこだわりや安全・安心の取り組みなど聞くことができる貴重な機会に、参加者たちは大満足の様子でした。

生活クラブ生協



生活クラブ電気の学習会を開催しました

11月1日(火)埼玉本部にて、生活クラブエナジー代表取締役 半澤 彰浩氏をお招きして「生活クラブ電気の学習会」を開催しました。今年6月から始まった「電気の共同購入」契約時の疑問や、日本と世界の自然エネルギーの普及状況、生活クラブエナジーの取り組みなどをお話いただきました。昼食には生活クラブ風車「夢風」の地、秋田県にかほ市との共同開発の消費材の試食を行いました。

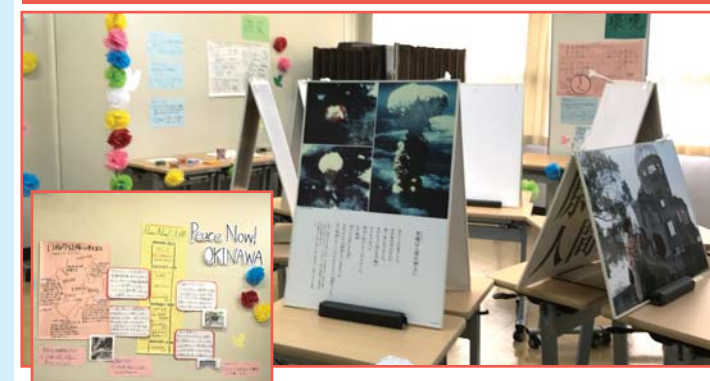
大東文化学園生協



乱れがちな学生の食生活に喝!

11月17日(木)10時30分から、日頃の食生活を見直すきっかけづくりを目的に栄養士4人をお招きし「食生活相談会」を開催、この取り組みの企画、宣伝、運営は学生委員会が担いました。相談会では、体脂肪や握力測定に血圧、肌水分量なども点検。試験前やレポート課題で無理をして体調が崩れる方と日頃からリズムが崩れている方もいました。栄養士相談を15分間受けた学生には、栄養バランスの向上を願い、特典としていつものメニューに1品追加できる小鉢券を進呈しました。

十文字学園生協



学園祭「桐華祭」にて平和展を実施

10月22日(土)・23日(日)の2日間開催された十文字学園女子大学の学園祭「桐華祭」にて、毎年恒例の「平和展」を実施し、広島・長崎の原爆を描いたイラストや写真の展示、平和に関するクイズ、『Peace Now! 沖縄』に参加した学生委員のレポートポスターなどの展示を行いました。今年は『Peace Now! 沖縄』のビデオや環境を考えるビデオを上映し、より臨場感があり視覚に訴える内容にしました。100人ほどの来場者があり、平和について、世代を問わず、考え・話し合っていたく機会になりました。